

# インストール・バージョンアップ

## Mercury-Evolutio (MMS Edition含む)

FCアカウントの「インストール・バージョンアップ」サービスを利用して、最新バージョンのプログラムにバージョンアップする手順を解説します。

### 1. ライセンスの更新は、お済みですか？

バージョンアップを行う場合は、ライセンスを更新しないとプログラムを使用することができません。

まだ更新していない場合は、先にライセンスの更新をおこなってください。

### 2. プログラムをダウンロードしてインストールします

最新のプログラムをダウンロードしてインストールする方法には、次の2種類があります。お客様のご利用環境に適したインストール方法を選択して、インストールしてください。

#### ▼ インターネットから直接インストール

Mercury-Evolutioがインストールされているコンピューターで更新プログラムをダウンロードして、直接インストールします。インストール開始までの時間が少なく、簡単な操作でバージョンアップする事ができます。

#### ▼ 全体ファイルを保存してインストール

一旦コンピューターのハードディスクに、インストールに必要なファイルを、全てダウンロードして保存します。保存したファイルを別のメディア(DVDやUSBメモリなど)に複製することで、複数のコンピューターへのインストールに使用することができます。

**バージョンアップの手順については、次ページからをご覧ください。**

※動作環境については、巻末(5ページ)をご覧ください。

その他のツール類についても、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

#### ▼ 最新版BEST FAQ

# 1 インターネットから直接インストール

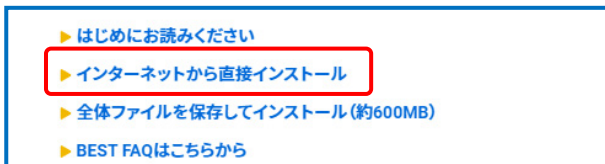
Mercury-Evoluto のプログラムを、「インターネットから直接インストール」でインストールします。

※ 「全体ファイルを保存してインストール」でインストールしたい場合は、4ページの「補足1:全体ファイルを保存してインストールについて」の手順を参照してください。

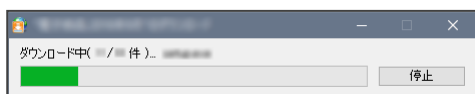
1. 「インストール・バージョンアップ」のページにある Mercury-Evoluto (MMS Edition含む)の「インストール」ボタンをクリックします。



メニューが表示されますので、「インターネットから直接インストール」をクリックします。

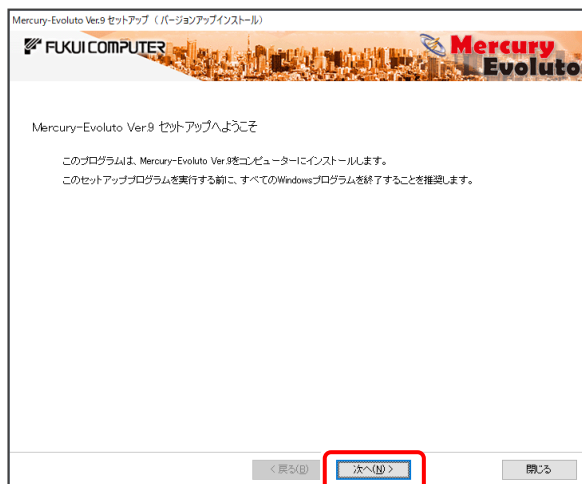


2. ダウンロードが開始されます。

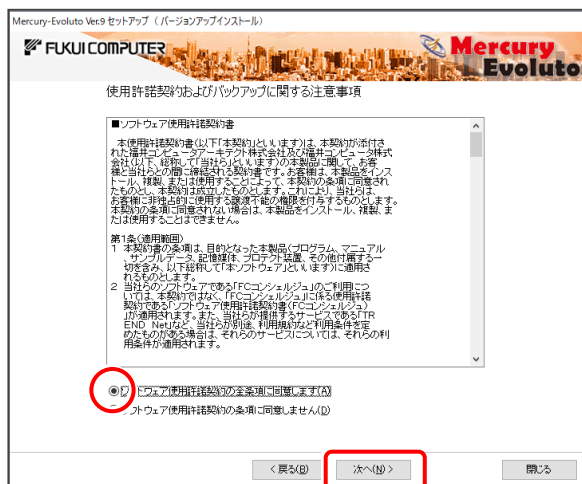


3. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示されます。

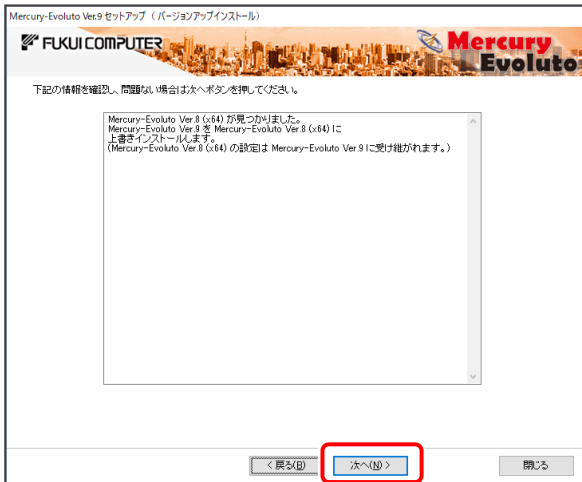
表示される画面に従って、インストールを進めます。



[ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



(次ページへ続く)



[セットアップ開始]を押すと、プログラムのダウンロードとインストールが開始されます。



コンピューターの時計、使用するプロテクト(「プロテクト」タイプ)を確認します。

時計がずれていると、ライセンスの認証が正常に行えません。右側のボタンをクリックして、正しい時間を設定してください。

64ビット OS をお使いの場合は、[インストールするエディション]で「64ビット版」を選択してください。(32ビット OS の場合は、選択できません。)



インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認してください。

確認を終えたら、[閉じる]を押します。



以上でバージョンアップは完了です

## 補足1 全体ファイルを保存してインストールについて

複数のコンピューターで Mercury-Evoluto をお使いの場合は、全体ファイルを保存してDVDやUSBメモリにコピーしてインストールに利用した方が、ダウンロード時間を短縮できます。

インターネットに接続していないコンピューターにインストールする場合や、接続回線が遅いなどの場合にも、ご利用ください。

※ ご利用の通信環境、時間帯によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。

そのようなときは、別の時間帯で再度お試しください。ダウンロードを中止しても、また続きから再開されます。

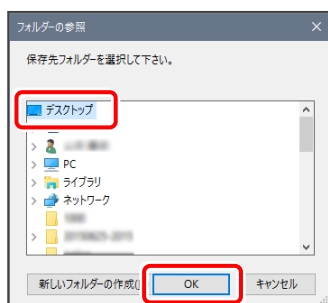
1. 「インストール・バージョンアップ」のページにある Mercury-Evoluto (MMS Edition含む)の「インストール」ボタンをクリックします。



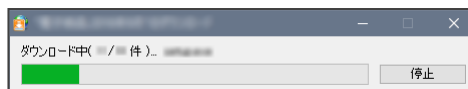
メニューが表示されますので、「全体ファイルを保存してインストール」をクリックします。

- ▶ はじめにお読みください
- ▶ インターネットから直接インストール
- ▶ 全体ファイルを保存してインストール(約600MB)
- ▶ BEST FAQはこちらから

2. ダウンロードする全体ファイルの保存先(デスクトップなど)を指定して、[OK]をクリックします。



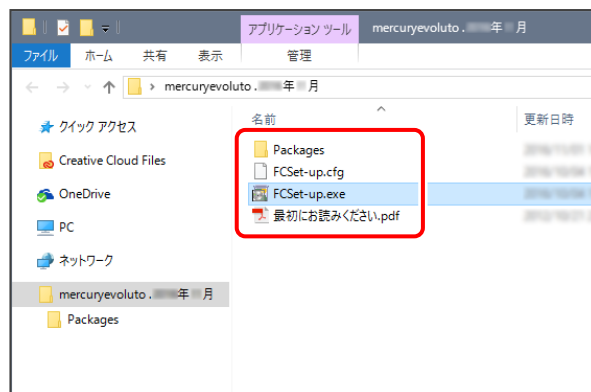
3. ダウンロードが開始されます。



※ ダウンロードを中止するには、上記画面で[停止]をクリックしてダウンロードを一時停止してから、[×]ボタンでダウンロードをキャンセルしてください。

4. ダウンロードが完了すると、エクスプローラーが開かれます。

複数のコンピューターのインストールに使用する場合、保存した全体ファイルをDVDやUSBメモリにコピーしてご利用ください。



以上で、全体ファイルの保存は完了です。

全体ファイル内にある"FCSet-up.exe"を実行して、お使いの Mercury-Evoluto を最新バージョンに更新してください。

(以降の手順については、2ページからを参照)

# Mercury-Evoluto 動作環境

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 対応OS    | クライアントOS   | Windows 10 May 2021 Update バージョン21H1 (32/64bit)<br>Windows 8.1(32/64bit) |
| CPU     | Core i5以上 : Intel社製 Celeronでは動作しません。   |  |
| 必要メモリ   | 32bitOS: 推奨3GB以上(最低2GB)<br>64bitOS: 推奨16GB以上(最低8GB)                                    |  |
| 必要HDD容量 | 推奨 30GB 以上(最低10GB)   |  |
| 必要解像度   | 推奨1280×1024以上(最低1024×768)  |  |
| その他     | Internet Explorer 11.0 以上必須<br>Google Earth™に関する機能については、Google Earth™をインストールする必要があります。 |  |

- ※ 64bit版上で動作させる場合は、64ビットのメモリ空間をフル活用することができます。
- ※ 上記動作環境は、2021年6月時点となります。
- ※ プログラムのインストール先としてNASのご利用はできません。またデータを直接NASに保存することは推奨できません。
- ※ データやLANプロテクト等のルーター越えでの運用はプログラム動作保証外です。  
ルーター越えの運用とは、場所の離れた拠点(例えば支店や営業所)から本社に設置しているサーバにあるデータやLANプロテクトのライセンスを取得するケースとなります。
- ※ 動作確認テストは、動作環境で行っております。
- ※ Windows10以外のアップグレードしたOSでの動作は保証外です。
- ※ 仮想マシン上での動作は保証外です。
- ※ CPUは、Intel社製 Coreに限ります。